

私が同志社女子大学を志望校と決めた理由

被服学が学べる大学で、家から通えてキャンパスが綺麗であるため

受験勉強の進め方【1学期】

受験では、英語・国語・日本史を選択しましたが、高校三年生の1学期の時点で理系のコースで勉強していました。塾では英語と数学を勉強していましたが、COVID-19の影響で休塾になってしまい、学校も休校になっていた為、1日自宅で寝るかゲームをして過ごしていました。

今思えば、1日20コでいいから英単語を覚えるべく、1月頃にもう少し余裕があったのでは、と反省しています。

受験勉強の進め方【夏休み】

塾が再開したので、夏期講習で週3~4回、英語と数学を勉強していました。英語は文法を中心に、高1の基礎から全て復習しておきました。長文は得意だったのであまりやりませんでした。この時もまだ理系で志望学部すら決まっていなかったです。

その為、方向性が決まらず、モチベーションが下がらなから、とこもしんどいと感じていました。オンラインキャンパス等を活用し、なるべく早く学部などを決めて、勉強の方向性を定めるべきだと思っています。

受験勉強の進め方【2学期～入試直前】

2学期に入るとすぐに被服学が学べる大学にしようと思った為文転しました。理系の頃とちがって、日本史と古典が大きな壁だったので、特に日本史を中心とする勉強に切り替えました。文化祭で実行委員をしたりと、正直勉強よりも行事が手いっぱいだったので、週3回の塾以外で勉強をするようになったのは12月の初め頃です。古典は、ほとんどは解いていたものを、文法を根拠に解けるよう練習し、英単語は1日100単語覚えるようにしました。

受験期に気を付けていたことやスランプの対処法

継続は力なり、という格言がありますが、私が合格できたのも、英文法だけは継続して取り組んだおかげだと思います。とにかく、何か1つでもいいので継続し、自信がもてる分野があるだけでメンタルがかなり安定し、強い武器になります。

また、勉強において大事なことは量よりも質です。私はゲームが趣味で、1日5時間以上、12月に入ってから1日1時間はゲームをしていました。遊ぶ、休む、集中する、の切り替えが出来るようになってみると良いと思います。

受験生のみなさんへ

身体の健康もですが、模試の直後などはメンタルの揺らぎも気になると思います。しんどい時は思い切った休むもみて下さい。時間が足りないと感じる時もあると思いますが、9月中頃に文転し、12月頃から本格的に古典と日本史をやり始めた一人のような者でも間に合っています。大丈夫です。大変なことも多いですが頑張ってください。

